

平成20年度 福島議定書（幼稚園）

方部	公・私	幼稚園名	受賞状況	主な取組内容
県中	公	須賀川市立小塩江幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・水を出しっぱなしにしない、使っていない部屋の電気はこまめに消すなど取り組んできた。 ・折り紙や色画用紙等の紙の切りはしなどが使える箱を作り、出し入れして使用している。 ・年長の男児を中心に宇宙図鑑に夢中になり、「地球を守らなくちゃ」という言葉も聞かれ、発表会では宇宙飛行士の格好で地球や星のことを自分達で作った作品で保護者等に発表した。
県中	公	須賀川市立長沼幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・「使わない時は水を止めるんだよ」と家庭でも話すようになったとの感想が寄せられた。 ・灯油消費削減のため、冬場は出入口の戸は閉めるよう子ども達と共に心がけている。 ・園児達の制作には家庭より持ち寄った廃品や新聞・広告等を利用している。 ・機会をとらえながら、節電・節水の話し合いの場を持っている。
県中	公	天栄村立天栄幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居で園児達にお話をして意識づけを行った。（水を出しっぱなしにしない。電気はこまめに消す。食べ物を残さない。ごみをなるべく出さない。） ・園長だよりで全世帯に呼びかけ（子どものほうから「電気を使わない時は消すんだよ」「流しっぱなしはダメだよ」と教えてくれるようになった。エコバッグを使うようになった。）
県中	公	平田村立蓬田幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・現在も牛乳パックを洗うときは、バケツにためた水の中で洗う習慣にしている。 ・水道に「もったいないばあさん」の絵を貼り、子ども同士で声かけあう取組を継続。 ・保護者に幼稚園で実施していることを玄関に貼るなど、理解と協力を呼びかけている。 ・絵本の読み聞かせや職員が率先して取り組み、目に見えるよう工夫や関心を持たせた。
県中	公	平田村立永田幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・議定書を拡大し幼児の見やすい所に掲示し常にエコを意識するようになった。 ・節電、節水を声を出しながら実行するように心がけた。 ・便器の水の量を調節したり、水道の蛇口をしっかり止めるように話をした。 ・園だよりで家庭でも省エネに対するお願いをし関心を示してくれるようになった。
県中	公	平田村立西山幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・議定書を幼児の目線のところに掲示し徹底に努めた。 ・危険のない電源スイッチ（CD等）を順番制で切ってもらい、温暖化防止の理解に努めた。 ・水道使用は、標語を掲示し、幼児同士声をかけ合い、節水に努めた。 ・弁当の日のお知らせの際、楽しい食事のためのノーテレビデーのことを知らせた。
県中	公	平田村立小平幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・使わない電気を消す。テレビを見ない時は消す。 ・水を使う時は、必要量を考えて使うようにし、無駄に出さないようにした。 ・ゴミの分別を行い、リサイクルにまわすようにした。
県中	公	浅川町立浅川幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・教室等の部屋を留守にする場合は電気を消す。（預かり保育時も同様） ・幼児の省エネ意識化は高まっている。
県中	私	学校法人小原田幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・福島議定書の参加証のコピーを各クラスに掲示し、今から出来ることなどを話し合った。
県中	私	学校法人郡山女子大附属幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・A重油暖房と給湯ボイラーを更新し、GHP個別空調機に変更した。 ・一般廃棄物の削減でリサイクル・再資源化の徹底で対前年度比13.8%削減を達成した。 ・印刷、コピー用紙の削減にも徹底して取り組み、対前年度比13.45%削減を達成した。
県中	私	学校法人エムポリアム幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・春にゴーヤの苗を植え、エコカーテンによる温暖化防止対策を実施した。 ・園児に、みんなで省エネしようと呼びかけ、地球温暖化になると動物や植物が大変になることを授業の中でお話をし理解してもらったことが省エネにつながった。
県中	私	学校法人湖南幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・使わない部屋の電気を消す（こまめにチェック）。 ・牛乳パックの再利用（製作）。 ・水道がきちんと止められているか、エコ隊がチェックする。
県中	私	学校法人希望ヶ丘幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで歯磨きをする時にコップを使うので、流したままの子どもが減っている。 ・保護者への連絡と同時に子ども達と一緒に話し合いをしたり、活動の中で取り組んだりしたことで、子ども達が考え、気付き、行動する姿が見られるようになった。と同時に、家庭の生活の中で、子ども達が親に教えたりするようになった。

平成20年度 福島議定書（幼稚園）

方部	公・私	幼稚園名	受賞状況	主な取組内容
県中	私	学校法人たちばな西幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・随時、見回りをを行い、電気・水道の無駄をチェック。省エネの努力目標を義務化。 ・電気・水道以外にも、ガス・軽油・灯油の無駄を見直すため、過去データを記録中（H12～） ・H20の4月からバス運行に伴い、信号待ち・お迎えの保護者待ちの時にアイドリングストップを実証実験し、効果ありと認められたため、継続して実施している。
県中	私	学校法人双葉幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・教室の蛍光灯の数を最小限にする。スイッチをこまめに切る。 ・冷暖房の利用時間を減らす。水道の水圧を下げて水の出を少なくする。 ・色画用紙の切れ端を再利用する。 ・バスの運転では加速の少ない運転をする。
県中	私	学校法人大槻中央幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で unnecessaryな電気は消す、水は出したままにしないことに努力した。 ・園児全員にも話をし、もったいないことを含めて家庭内でも実践することをお願いした。
県中	私	学校法人双葉第二幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・教室の蛍光灯の数を最小限にする。スイッチをこまめに切る。 ・冷暖房の利用時間を減らす。 ・バスの運転では加速の少ない運転をする。
県中	私	学校法人小山田幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・福島議定書の参加証のコピーを各クラスに掲示し、今からできること等を話し合った。
県中	私	学校法人あけぼの幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房の温度を一定にした。朝・夕の部屋の電気を付けすぎないように注意した。 ・電気のコンセントも使用後は必ず抜くことにした。
県中	私	学校法人尚志幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・園独自のエコチャレンジシートを配布（保護者の協力を得て、夏休み期間中に取り組んだ）。 ・シート回収後は、配布文書「ecoでニコニコ」で報告をした。
県中	私	学校法人愛星幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・節電、節水に努めている。
県中	私	学校法人須賀川幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがい、歯磨きの時、水を出したままにしない。砂場道具は桶に汲んで洗う。 ・トイレの電気は使用時のみつける。教室の電気はこまめに消す。主電源を切る。 ・園バスのアイドリングをしない。 ・ミスプリントはメモ用紙として使用している。
県中	私	学校法人杉の子幼稚園		<ul style="list-style-type: none"> ・園児に細やかに言葉をかける。 ・職員が中心に無駄なところを減らす。（ホールの暖房はつけない。部屋の電気は窓側の明るい方はつけない。水道はこまめに止める。水遊びに使う水はたらいに汲んでおく。）